

令和2（2020）年度 住まいとコミュニティづくり活動助成 活動中間報告

団体名

伊計島共同売店プロジェクト

活動のテーマ

相互扶助の機能をもつ共同売店で地域コミュニティを活性化

9月までに達成できた事項（箇条書き）

○マーケティング調査

- ・2019年度売上データ調査、2020年6月～10月来客動向調査等を行った。

→上記データから、営業時間を2時間短縮による固定費削減効果を自治会に提言し、自治会の判断のもと2020年10月より営業時間短縮が開始された。

- ・沖縄大学の共同売店研究者の宮城能彦教授、コープ沖縄あつぷるタウン店の下地店長などを招き、伊計共同売店全体運営へのアドバイスをいただいた。

○「共同売店」奥の倉庫をコミュニティスペース&キッチンに改装

- ・2020年7月より改装開始。専門家に設計をしていただき、実際の施工は島人や業者また地域おこし協力隊など、多様な人材が混ざりながら実施した。

今後の活動予定と令和3年3月末時点の達成予定事項

○マーケティング調査

- ・新型コロナの影響が売上に出ているため、12月～1月にかけて追加調査を行う予定。

○コミュニティスペース&キッチン活用

- ・11月中にコミュニティスペース完成予定。11月～12月にコミュニティナースが店長のカフェを定期的に開催する方向で調整中。今年度はコロナの影響もあり、島外から多くの人を訪れる企画ではなく、島内の方との親和性が高い企画を実施したい。

○達成予定事項

- ・マーケティング調査の結果、支出が削減されて効率的な運営ができていると同時に、コミュニティスペース運営により、新たな収入源が確保されると同時にコミュニティが形成されている。

新型コロナ感染拡大の影響で、やむを得ず生じた変更事項がございましたらその内容をお書きください。お書きいただいた事項の取り扱いにつきましては、今後、個別に検討させていただきますので宜しくお願い致します。

○スケジュール

- ・沖縄県は独自の非常事態宣言が出されるなど新型コロナウイルスの影響が顕著だった。特に、うるま市島しょ地域は高齢者が多い事もあり、2020年4月にはうるま市から島しょ地域への訪問自粛要請が出された。
- ・この要請は5月以降も状況に合わせて出されていたため、本事業の進捗もプロジェクトメンバーや自治会との調整を重ねながら可能な範囲を模索しながら地道に進行していた。そのため、当初の予定通りのスピード感では事業実施に至らなかった。

伊計島共同売店プロジェクト

沖縄固有の相互扶助の機能をもつ共同売店の継続に向けた
地域コミュニティの活性化活動

「共同売店」とは、沖縄で100年以上前から続く集落単位で運営する（住民が株主として出資する）売店で、現在の生協の源流の一つとされています。自治の力で成り立つこの売店は、相互扶助の象徴的存在であり、過疎化・高齢化が進む地域で買い物難民を助けるだけでなく見守りなど福祉的セーフティネットとしての機能も持ちます。生活だけでなく地域の行事や習慣、文化も支えるこの「共同売店」は、外から訪れる人たちと地域をつなぐ役割もあり、現在沖縄県内では70店弱存在します。

活動経緯背景

沖縄本島と道路と橋でつながる伊計島・伊計区の人口は143世帯、252人（令和元年10月末時点）、うち65歳以上の高齢者が40%ほどを占めています。集落の売店は伊計島共同売店のみで、一番近いコンビニに行くには信号なしの道を車で約30分かかります。しかし人口減少と本島での大手スーパーなどの進出によって、共同売店の利用者は減少し、地域の拠り所である共同売店の存続が危ぶまれています。



趣旨

ライフラインでもあるこの共同売店を存続させるために必要な、マーケティング調査とコミュニティスペース（キッチン）の設置を行い、必要な経営改善と人が集まる仕組み作りをします。



2020年9月までの活動進捗

マーケティング調査

今まで明確な数値が出ていなかった利用者数や売れ筋調査、客のニーズ調査をすることにより、無駄の出ない在庫管理とニーズに応える商品準備ができ、共同売店の運営の持続可能性を高めます。



- ・ 2019年度売上データ調査
- ・ 2020年6月度来客動向調査

来客数と売上が少ない8時～9時と19時～20時の2時間の営業短縮により、年間約70万円の支出削減効果があることがわかった。

自治会で検討し、営業時間9時～19時に変更

コミュニティスペース（キッチン）づくり

一人暮らしの高齢者が増える中、お弁当やお惣菜の製造販売、地域に必要とされるお店は何かを探求するチャレンジスペースの試験運用により、離島ゆえの買い物難民サポートと福祉的セーフティネットの役割強化、また人口減少への対策として移住者受け入れの可能性を探ります。



島人

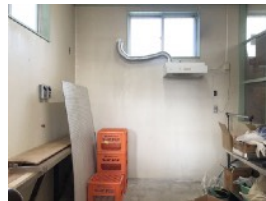
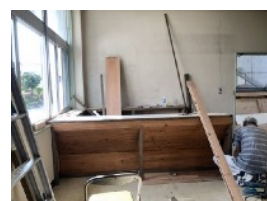
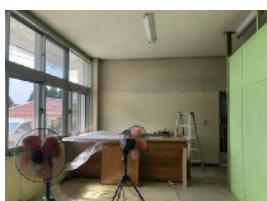


専門家



移住者

2020年7月より多様な人材の協力で改装開始



長期滞在者



協力隊



関心者

今後の活動内容

マーケティング調査

- ・ 新型コロナの影響が売上に与えているため、12月～1月に追加調査を行う予定

コミュニティスペース（キッチン）づくり

- ・ 完成予定11月
- ・ 11月～12月にコミュニティナースが店長のカフェを定期開催予定